

広報 いまり

市の人口	
10月1日現在	
総人口	64,123人
男	30,158人
女	33,965人
世帯数	15,028世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和43年11月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 175



トントントンの祭り気分を盛りあげた子どもみこし (S.43.10.21 市役所前広場で)

広報こよみ

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1日～10日 市文化祭 | 15日 無料法律相談 |
| 3日 子どもクラブ話しかた大会 | 20日 市内産業観光施設めぐり |
| 10日 壮年体力テスト | 29日 東山代家庭教育学級 |
| 14日・28日 交通事故相談 | 30日 滝野家庭教育学級 |
| 14日 市政モニター会議 | |

★つごうによって変更することがあります。

★あなたの町で面白い話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

アッ危ぶない そのスピードが死を招く

11月

移動市役所の成果 市民の声315件

正しい判断と指導で反映させたい

移動市役所を2年ぶりに10月1日から12日まで、市内13か所で開きました。全会場の参加市民は、農繁期のため770人でした。しかし、意見苦情・要望など市民の声は、315件もありました。

各課は、市民の声のうちすぐ対処できる事項については対策を練り、国見台公園のごみ焼却や各地区の調査などを始めました。

市民の声の内容は、次のとおりです。

◎秘書企画課関係——25件

市庁舎建設・開発計画・企業誘致工業用水などの問題について意見ができました。

▷「市庁舎の位置は、立花台地に早く決めよ」という意見が10地区からでした。これに対して、市長は次のように答えました。

住民の融和と理解のなかで解決したい。審議会の答申があれば市議会に諮る。しかし、伊万里公民館やじんかい焼却場の移転建設など大きな事業もあり、5～10年さきまでの財源のノビをみて資金計画をたてるとともに事業の緊急度・効率も検討して実施したい。

◎総務課関係——13件

出張所廃止・駐在員優遇・鉄道踏切り・公害・交通指導員などの意見ができました。

▷「出張所を廃止せよ」という意見に対して、市長は、「市庁舎建設とも関連させ、距離も考え、内円地区を廃止する線を進みたい」と答えました。

要望強い道路の整備

◎建設課関係——85件

県道・市道の整備要望が非常にたくさんでした。消防車も通るよう道路を拡幅せよ・舗装せよ・砂利をまけなどです。

特に、こんど目だったのは、交通

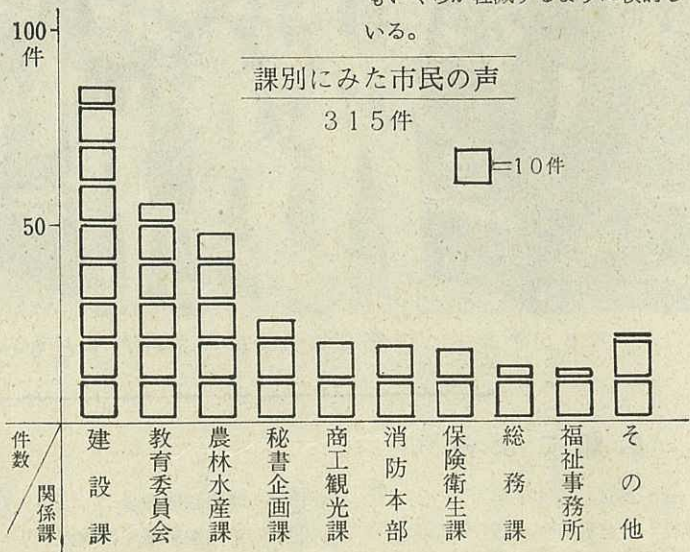
事故防止のための通学道路の整備・歩道の新設・交通規制の問題が各地からでたことです。

◎農林水産課関係——47件

災害復旧の促進・災害復旧地元負担金の軽減・農道やため池の整備・ダム建設などの問題がでました。

▷災害復旧地元負担金の軽減要望について、農林水産課長は、次のように答えました。

国庫補助97.2%、受益者負担2.8%である。受益者負担分の50%は市の負担になっていたのを70%に引き上げることにした。査定設計委託料もいくらか軽減するように検討している。

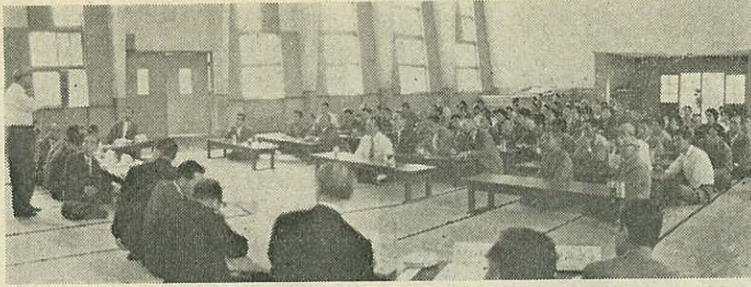


ない。そこで、こどもはこどもで勝手気ままに行動しては非行化し、その上、夫も妻もルールなきを幸いに家庭を飛び出して蒸発する

◆今、最も必要なものは、社会における横の、あるいは広がりのある新メートル法である。小は家庭より大は国家にいたる「場のルール」である。そして、その「場のルール」が求められて縦のルールを調和し規制しなければならぬ。

◆ことは、明治百年になるが、ルールの変化という点では太平洋戦争終結の変化よりも明治維新の変化のほうがひどかったと思う。しかし、幸いに明治維新では一つの新しい体制が確立された。これに反して終戦後は、いまだ民主主義のルールが確立されていない。あるものは、利己主義の縦のルールか、ルールなき大衆主義である。

◆民主主義では、自分と同様に他人もまた尊重されねばならない。これが広がりの中のルールの基本である。昔どおりのモノサシで測ることのできないのは当然としても、全然測るルールがないのは、それ以上の悲劇ではない。



市長の説明を聞く移動市役所出席者（波多津中で）

朝市は時間制限したい

◎商工観光課関係——20件

大野岳自然公園・竹の古場公園・大平山などの整備をはじめ、朝市の廃止・キャンプ場の管理・市内企業の求人・電話の自動化などについて意見ができました。

▷こんど国定公園に編入された竹の古場公園整備計画について、商工観光課長は、基本方針として、国県の計画にそって遊歩道路・車道・展望施設などを整備すると答えました

▷「朝市を廃止せよ」という意見に対しては、「都市計画・都市美化環境衛生上から転移すべきだ。とりあえず、付近に迷惑かけぬよう営業時間を制限したい」と答えました。

児童遊園地建設

各地区から要望

◎福祉事務所関係——12件

生活保護世帯の実態調査・児童遊園地の建設・保育園の運営・老人センターの建設などについて意見ができました。

こどもを交通事故から守ろうとい

◆広がるルールは、最小の家庭ですら確立されてい

のルールを無視する。政

う願いから児童遊園地建設要望が各地区からでした。これに対して、福祉事務所長は、「地元で場所を提供してもらえば、遊具施設補助による設置を検討する」と答えました。

◎教育委員会関係——55件

危険校舎の改築・プールの建設・分校の統廃合・地区公民館の建設・学校給食・育英資金などについて意見ができました。

▷「給食費は値上げするか」という質問に対して、教育長は、「他地区より高くないでいどの値上げもやむをえない。センターごとに意見も聞きたい」と答えました。「パン食を米食に切り替えよ」という意見に対しては、「現行給食で体位が向上しており、もし米食にすれば調理員・給食施設費の大幅増になる」と答えました。

◎消防本部関係——19件

分団の統合・分団への消防車の配置・動力ポンプやホースの更新計画などについて意見ができました。

消防長は、「分団統合は考えていない。隣接している「部」の統合は考えられるので、モデル地区を決め、可搬動力ポンプ登載の四輪車配置な

どとあわせて検討したい」と答えました。

ごみ処理農村でも問題

保険衛生課関係——18件

下水路の清掃・河川や潮遊びへのごみ捨て・野犬取締り・予防注射などについての意見ができました。

ごみ処理・下水路清掃などの声はいままで市街地に集中していたのが生活様式の変化から農村部でも問題になり始めていることを示しています。

▷「町をきれいにしようという意識が市民にあるのか。伊万里川や有田川の下流で仕事するノリ業者のことも考えよ」という意見に対して、保険衛生課長は、次のように答えました。

「公害や商工観光などの担当課とも協議しているが、抜本的には市民の道義的認識の向上をまつほかはない婦人会などの協力をえて環境衛生対策協議会を設け対策をたてたい」

山口市長の談話

こんどの移動市役所は、参加市民が少なかった。災害復旧の促進などで特に市民の協力をえたかったので開いた。こんごは開催の時期・時間を考えたい。また、農村後継者などのグループや青年会議所・商工などの諸団体を対象に各分野の建設的・専門的意見を聞きたい。

市民の声は正しい判断と指導をもって市政に積極的に反映させたい。



尺貫法がメートル法に変わったためか、このごろの世の中のできごとは昔どおりのモノサシでは測れないことが多い。
◆昔のモノサシで測れないもの一つに道徳的なものがある。ここでは、昔のモノサシどころか新しいメートル法がいまだ確立せず、ただ、縦を測るものだけがあって、横や広さ・深さを測るものは全然できあがっていない感じがする。
◆学生には、学生だけの縦のルールがある。組合は、組合としての団結が守られる。また、政党でも、派閥は派閥だけの結束が固い。ところがその人たちが実際に属している横の、あるいは広がりたルールになるとまったく無視されている。学生は、学校のルールを無視し、組合は、会社のルールを無視し、派閥は、政党



明治100年を記念して
がんばる老人クラブ

明治100年記念事業が各町で行なわれていきます。

市老人クラブ連合会は、10月13日

明治青年大会を開き「いまの世代を理解し、老人の役割を自覚しよう」と宣言しました。

同大会には、会員1,000人が参加
会員の唄・舞踊や文化連盟の詩吟・
舞踊・謡曲などで終日楽しみました
各地区老人クラブも記念事業とと
りくんでいます。

大川町は、中学校前に交通安全反
射鏡を取り付け喜ばれています。

山代町も市役所出張所前に記念塔
と国旗掲揚台を作ることにしてい
ます。このほか、記念植樹のすんだ地
区は、次のとおりです。

- 大坪町 (大坪小学校)
- 黒川町 (町内4小中学校)
- 南波多町 (各部落の納骨堂)

(左上の写真=明治青年大会に参加
したおとしよりたち。下の写真=
大川中前に取り付けられた反射鏡)



喜んでいきます。

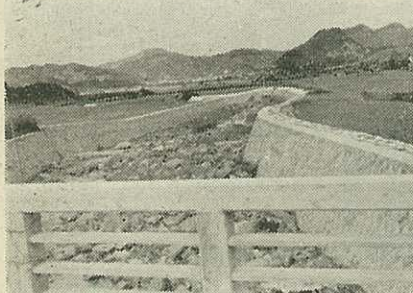
同地区の若手グループは、「これ
からは、わたしたちの世代だ。基盤
整備をすすめ安定した農業経営をし
たい」と張り切っています。

井手口川 17年ぶりに終わる
改修

昭和26年から改修を始め、
17年の歳月と6,700万円の
工事費で完成しました。

大川町井手口川の改修工事が、こ
のほど終わりました。昭和23年の水
害で大きな被害を受けた井手口川は

当初の計画は、被害が大きかった
カーブだけを改修することになっ
ていましたが、地元の熱意で延長約2
キロメートルが改修されました。



完成した善徳橋と井手口川

上流の善徳橋(幅3メートル・
長さ11.4メートル・工事費270万
円)も完成しました。

部落の区長を5年間勤め、その
あとも工事状況を見守ってきた松
本健次郎さん(79歳)は、「これ
で安心して米づくりができる」と

郷土の発展を自分で確かめよう(第3回)

市民の皆さんに、郷土がどのよう
に発展しているか、市税はどのよう
に使われているかを直接見ていた
くために、こども、市内産業観光
施設めぐりを催します。

車中と現地では、市役所の職員が
説明します。希望者は、早めにお申
しこみください。

▷ 視察日 11月20日(水) 雨天順延

▷ 募集人員 100人

○こども連れはご遠慮ください

▷ 申し込み方法 市役所秘書企
画課・各公民館・市観光協会のい
ずれかへ料金をそえてお申し込み
ください。定員100人になりし
だいしめきります。

▷ 視察料金 400円(含む弁当代)

▷ 視察場所 市役所) 9時出発)

→みかん共同撰果場→平尾窯業田地
→立花台地→高砂工業→総合職業訓
練所→竹の古場公園(中食)→久原工
場団地(ラクダ産業・東洋バンボ
ード)→西部学校給食センター→福島
橋→福島民俗資料館→伊万里駅(17
時20分解散)

▷ 乗り物 貸切バス 2台

▷ 水筒をもってきてください

伊万里市・観光協会共催

あすの農業 烏帽子山放牧場

肉牛71頭を飼育

4人で共同放牧

国見山系烏帽子山のふもとにある東山代町下分の13戸は、去勢した若令肥育牛を飼育しています。

下分の1戸平均耕作面積は、水田0.8ヘクタール・畑0.2ヘクタールです。木炭は、年間1万俵以上を生産しています。

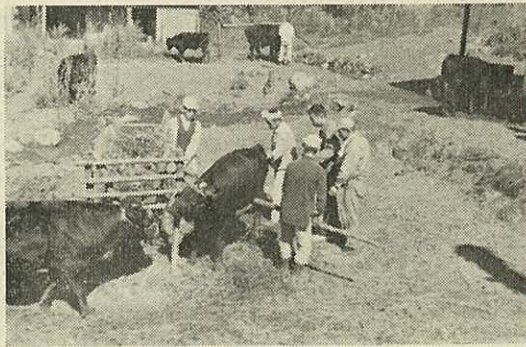
耕運機の普及で役牛を手放したものの耕運機の原価償却費は畜産でまかなおうというのが当初のねらいでしたが、いまでは1日1頭当たり100円の収入を目標にしています。

市農協は、下分が辺地であるため日雇に行かれない・耕作面積が狭い・木炭の生産が減ったなどの理由で、昭和41年から若令肥育牛の飼育指導を始めました。現在87頭飼育しています。

なかでも、福田綱次さん(24頭)川原年行さん(16頭)・福田国忠さん(16頭)・牧瀬雷次さん(15頭)の4人は、昨年9月から共同放牧を始めました。

放牧場は7.2ヘクタール
4人は、烏帽子山の標高500メートル付近に5つの放牧場を作り、面

積3.5ヘクタールの第1放牧場を共同経営で、第2～第5放牧場をそれぞれ個人で持っています。全部の面積は7.2ヘクタールです。第1放牧



技術員の指導で牛の去勢をする福田さんら

場には180万円でりっぱな解放畜舎が建っています。

福田さんたちは、6～7か月の牛を長崎県北松地区から10万円前後で購入し、12～14か月飼育してから福岡中央卸売市場へ約22万円で出荷しています。

1日の労働時間は、朝夕2回、放牧場を見回るだけのため1時間もかかりません。しかも、4人が1日交替です。このように共同放牧式をとると労働時間が少なく、農作業への

しわよせもないようです。

飼料は、水田裏作による「イタリアン」を主体にしていますが、放牧場には野草を中心に除々に「イタリアン・オーチャード」などをまいていきます。

1日1頭当たりの濃厚飼料代は、当初の1か月間70円、以降毎月80円90円と10円ずつふやしています。

出荷前の3か月の仕上げは、自宅で行っていますが、将来は運動場方式にするそうです。

素飼料の確保が問題

○市農協吉永将三技術員の話

市農協は、毎年3,000万円の自己資金を投入して若令肥育牛を農家へ預託している。現在畜産農家1戸当たり1.2頭にすぎないが、指導面から

は団地化がのぞましい。

こんごは素飼料の確保が問題だ。

下分の場合、いま放牧場のとなりで伐採中の国有林10ヘクタールを放牧場として利用できれば大きく前進するだろう。1戸当たり20頭で60～80万円の収入を一応の目標にして指導している。

○福田綱次さんの話

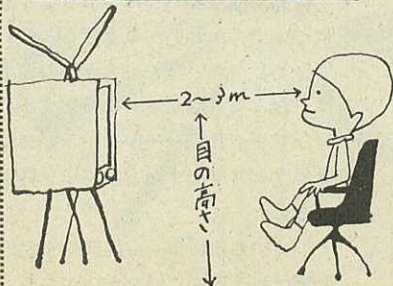
多頭化飼育の場合、草刈りやきゅう肥出しの労力が大きいので、放牧運動場方式をとった。

いままで赤字になったことはないことしの冬か牧草の関係で問題だが100頭以上にするには、となりの国有林を草地としてほしい。

わたしたちの肉牛が伊万里牛として名をなすには、国見高原を中心にした畜産振興を図ることだ。

市や農協は、営林署へ国有林払下げの働きかけをしてもらいたい。

電気豆知識



テレビは明るいところで

テレビの画面は、たいへん明るいものです。暗いところで見ますと明暗の差がはげしく、目が疲れます。部屋のあかりをつけてみましょう。

またテレビは、2～3メートルくらいはなれて、少し見おろすくらいで見ると適当です。

子どもを健全に育てる基礎は、家庭です。市内青少年の非行の実態をみると、喫煙・怠学をはじめ街頭で補導された者558人と罪を犯した者167人など恐るべき10代といわざるをえません。

これら青少年の家庭環境は不正常であったり、両親の教育態度などに問題があるようです。



親子がなんでも話し合えるように家庭のふんい気を考えることです。

▷専制的な家庭——親が子どもを自分の意思に従わせ、親の期待どおりの人間にしようという家庭です。

△放任的な家庭——子どもの思いのままにさせている家庭で、話し合いは少ないようです。

▷民主的な家庭——親子が尊敬し信頼しあっている家庭です。親子の話し合いで心が通じあい愛情がみちあふれています。

船は港に、人間は家庭に帰る

家の外は荒海です。身心ともに疲れて帰宅します。安心できる「いい場所」は家庭です。家族の暖かい愛情あるふんい気からは、非行青少年は生まれません。また、家庭は「しつけの場」です。りっぱな社会人として民主的な生活ができるような準備の場です。

親は、子どものしつけにどのような心づかいをしたらよいでしょうか

▷子どもの自我を認めてやる。

▷放任ではなく、あやまちは訂正し、よいところは認める愛情のある態度

青少年は伸びる芽であり、次代にない手です。誇りと責任を自覚し、みずからの力で未来をひらき、希望をもって生きるためにはどうしたら良いか。おとなは、青少年になにをどうしたら良いか。市民みんなで考えてみましょう。

青少年育成市民運動—2—

▷劣等感をもたせない。

▷自分の行動を自制することを学ばせる。

よい親になるために

—悪い親の見本—

よい親になるのは、むずかしいものです。よくない親の型は—

▷ほったらかし型——子どもの教育に無関心、愛情がうすくほったらかしている。

▷おどかし型——いつもおどしたり、ぶつたりして伸びようとする芽をつみとる。

▷おしつけ型——愛情はあるが、子どものためには、きびしさが必要であると厳格な態度で接する。

▷期待過剰型——子どもに能力以上の期待をかける。

▷世話やき型——なんでも世話をやきすぎる。

▷いろいろ型——いつもいろいろしている。子どもに対して必要以上の心配をし、かばいすぎる。

▷べったり型——べったり子どもについて、かわいがりすぎる。

▷めしつかい型——子どもの要求は、なんでも満足させようとする。

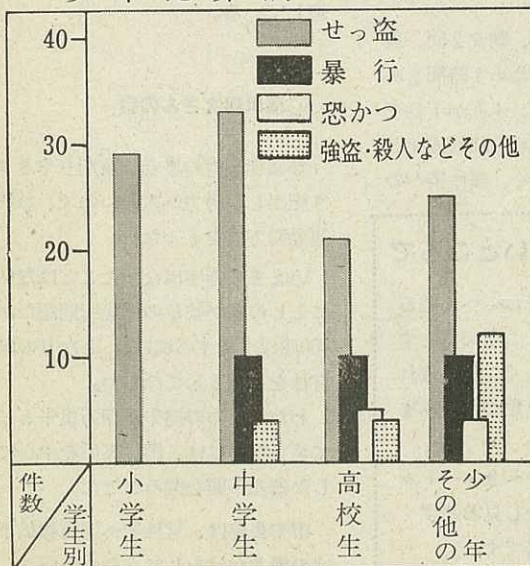
▷気まぐれ型——がみがみいったと思うと甘やかすなど指導に一貫性がない。

▷くいちがいの型——両親や祖父母の間に指導上のくいちがいがある。

人格は幼児期に形成される

子どもは家庭という社会で育ちます。性格は、幼児期につくられます生活をとおして人間関係や美・知・道徳・宗教的な心などを身につけます。子どもの生活態度・人格形成には、親の態度が大きく影響しそうです。

少年犯罪調べ(昭和42年度)



なんでも話し合える親子に

青少年育成市民運動 両親の自己診断テスト

これは、あなたが日常の子どもに対する態度・ことばづかい・考えかたなどを自己診断して、子どもの指導に役立てていただくものです。

答えから合計点を出し「あなたの合計点」が「評価のめやす」のどれにあたるかをみてください。

▶親子の話し合い

〔問1〕あなたは、親子で話し合うよりも、子どもに教えたり、要求したりすることが多くありませんか。

○いつもうまく話し合っている (5点)

○親子で話し合うよう努めている (4点)

○話し合うこともあり要望することもある (3点)

○教えこむことが多い (2点)

○話し合うことは少ない (1点)

〔問2〕祖父母、親子の違いがひどく、いっしょにいても、口をきかないということはありませんか。

○お互に納得するまで話し合う (5点)

○話し合うように努力する (4点)

○気分をかえるよう試みる (3点)

○ときがきたら話し合う (2点)

○意見の違いは、そのままにしておく (1点)

く (1点)

〔問3〕あなたは、おしゃべりじょうずですか。聞きじょうずですか。

○子どものいうことをいつも聞いている (5点)

○子どもの話をできるだけ聞くようにしている (4点)

○子どもの話を聞くこともある (3点)

○親のいい分も聞いてほしい (2点)

○子どものことをいちいち聞いていられない (1点)

〔問4〕テレビのチャンネル争いのために、一家がしっくりしないということはありませんか。

○家族が話し合いできめる (5点)

○多数決できめている (4点)

○子どもが見たいものにきめている (3点)

○ジャンケンできめている (2点)

○いい争いで勝ったものがきめている (1点)

ることはありませんか。

○そういうことは思ってもみない (5点)

○ほとんどない、楽しいだんらんのひとときにしたい (4点)

○ときどきあるが、食後遊ぶこともある (3点)

○さっさと食べるようにしている。食後はめいめいかつてなことをしている (2点)

○ほとんど毎日そうしている (1点)

〔問2〕あなたは、お子さんから口答えされたようなとき、自分自身を反省してみますか。

○反省し、子どものいい分もよく聞き話し合う (5点)

○子どもの口答えから反省すべきことに思いあたることがある。子どもが正しければ「ごめんね」という (4点)

○話しあえば良かったと思うが、そのときはついしかつてしまう (3点)

○あくまで親の主張をとす。子どもの言い分は無視する (2点)

○口答えをしたときは、えんりよなく罰をくわえる (1点)

〔問3〕家庭の行事は、年々すたれていくようですが、あなたの家庭ではいかがですか。

○家庭行事を家族だんらんの場にするように工夫している (5点)

○しきりもあり、きちんと行なっている (4点)

○デパートの宣伝につられてやるといどだ (3点)

○めったにしない (2点)

○全然無関心、やったことがない (1点)

評価のめやす

○16点以上 お子さんの指導はたいへん結構です

○15~12点 ふつうですが、もう一歩です。

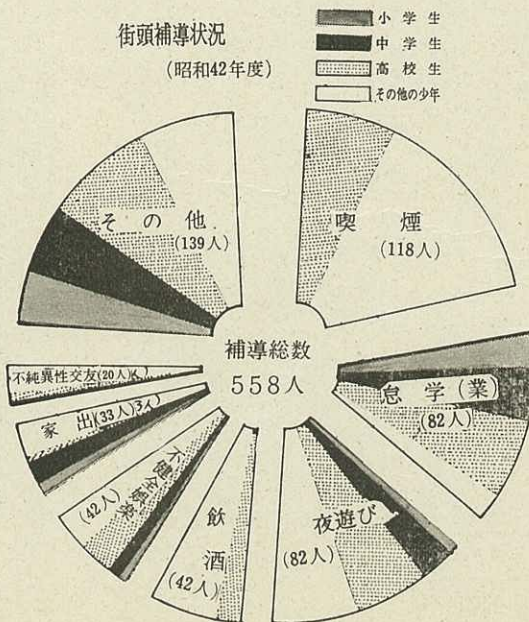
○11点以下 もう少し考えてみてはいかがでしょう。

▶家庭のだんらん

〔問1〕夕食のとき、こどもにあれこれと注意したり食事が終わればすぐ「べんきょうしなさい」と命令す

街頭補導状況

(昭和42年度)



テストをされたかたは、性別・年齢を欄外に記入して、町公民館へお届けください。

市政モニター随時通信

◎国見合グラウンド近くに、ごみが捨てられ悪臭がしている。捨てている者があれば厳罰にせよ。

おこたえ 昨年の7.9災のごみ処理のため、一時ごみ捨てを黙認していました。いままで、ごみを埋めたり、発見すれば持ち帰ってもらうなどの処置をしてきました。係員の常駐もできず、夜間、自動車がはいれないように門扉を取りつけることもできません。市民の皆さんに環境衛生の認識をもってもらうほかはないようです。ちかく有刺鉄線を張る予定です。(建設課)

◎市内にはドブ川が多い。清潔な町づくりに努めてほしい。

おこたえ 伊万里町の密集地区は特別清掃地区に指定されており、市は、地区内の清掃や害虫駆除の指導義務があります。下水溝や排水路の泥あげは、毎年1回、清掃は毎月3回しています。しかし、不法投棄・生活水準の向上で放流水が増加するなど対策に困っています。

市民の皆さんの協力をうけ、清潔な町づくりに努めます(保険衛生課)

1階には、待合所・乗車券発売所・売店・食堂・観光案内所があり、2階は食堂・遊戯場になります。

発車ホームは、行先き別に6区分され、到着ホームも待合室と連結して西側に設けてあります。

バス71両をもつ伊万里営業所(勝呂静雄所長・従業員240人)は、現在、20路線で1日延べ500回発着運行しています。伊万里駅前乗降客も1日平均5,000人に達しています。西肥・祐徳バス相互乗入れの佐賀線の発着所はバスセンターに、西肥・昭和相互乗入れの佐世保～福岡間の発着所は、いままでどおりです。

昭和バスもバスセンターを利用するかどうかは、現在、両者間で話が進められています。

【意見】水道取水場の水泳について

有田川の市上水道取水場でことしの夏は、毎日のように、水泳を楽しむ者があつた。あるていど水深があり危険度が少ないため、泳ぐ者がいたと思う。

泳場所は、各地区で決定し学校の許可が必要です。ことしの夏は、水道の取水場近くで水泳中の小学生が死するという不幸な事故がありました。このため、学校は、プールの建設を計画しているようです。



ご指摘のとおり、衛生的見地からも汚染されないのが好ましいことです。

来年は、学校などに申し入れ、水泳禁止場所に指定してもらおう予定です。

吉田水道課長

「おこたえ」小中学生の水

柳井町 山口幸之助

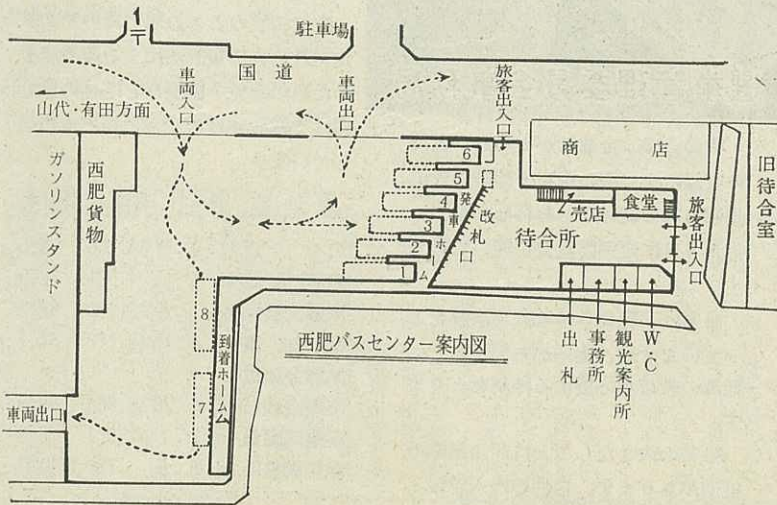


ことしの5月から建設中だった西肥バスセンターが、いままでの発着場の西側に完成、29日から営業を始めました。

新たにセンターができたのは、従来の発着所の建物が古くなったこと

と、バスの出口が交通量の多い駅前交差点に近く不便だったためです。

センターは、総工費4,500万円をかけた鉄骨造り2階建てのモダンな建物(建物延べ面積1,296平方メートル)です。



社会福祉大会に900人参加

市社会福祉協議会の設立10周年を記念する社会福祉大会が10月6日、伊中体育館で開かれました。

香典返し寄付者 600人と民生委員など福祉関係者 300人が集まりました。

大会では慰霊祭・功労者の表彰・大村陸上自衛隊音楽隊の演奏などが

行なわれました。

社会福祉協議会は、昭和26年、各都道府県に設置され、市は昭和33年3月6日から事業を始めました。それ以来、香典返しの篤志寄付は、協議会の大きな財源になっています。昨年は、133万円の寄付があつています。



こんごは、市民総参加の社会福祉協議会として、老人福祉・児童福祉低所得者や出かせぎ対策などの事業を推進していくことにしています。



共同撰果場に初出荷されたみかん

みかん出荷始まる

10月8日から伊万里みかんの出荷が始まりました。出荷先は、東京・東北・信越地方です。

ことしは、約8,000トンの出荷が見込まれています。いま出荷されているみかんは、日照不足と低温のた

め酸味が強いそうです。しかし、10月下旬の好天気で甘味がふえると思われれます。

甘味不足を補うために、はだざわり、色つやの良いみかん・しまったみかんを出すことにしています。

市選挙管理委員会の決定に従ってその事務を進めるのが選挙管理委員会事務局です。

選挙にとって最もたいせつな選挙人名簿も事務局に保管され、名簿の登録・まつ消などのしごとをします名簿に登録されねば投票できないため重要なしごとです。

名簿には、永久選挙人名簿・農業委員会委員選挙人名簿・海区漁業調整委員会委員選挙人名簿があります永久選挙人名簿の登録は、毎年3月・6月・9月・12月の4回行ないます。

名簿は、縦覧期間がありますが、いつでも見ることができます。

選挙管理委員会委員は、現在、岩永貢・田中時次郎・宝蔵寺治蔵・力武寛次の4氏です。委員は、市議会の選挙で決まります。



選挙管理委員会事務局

委員会は、合議制がとられ、名簿の登録やまつ消の決定・選挙の告示当選証書の交付などを行ないます。毎月8日に定例委員会を開いています。

日常は、職員3~4人で事務をとっていますが、選挙がわかまると、他課の職員が応援する体制をとります。

日常の大きなしごとに明正選挙の推進があります。各町の婦人学級・

青年学級・老人学級での政治教育やポスター募集・各団体の協力による啓蒙活動などです。

このほか、檢察審査員の選定をします。審査員予定者を選挙人名簿からくじで選び出します。

直接請求のときの署名簿の効力決定・政治資金規制法による政治活動のための政党・協会など団体の設立届けや解散届けの受け付けなども担当しています。

選挙名	選挙日	有権者	投票率
市長	S	人	%
市	41.4	1739,208	65.5
農業委員	41.7	154,581	22.9
衆議院議員	42.1	2940,180	82.3
県知事	42.4	1540,176	81.1
県議会議員	"	"	"
市議会議員	42.4	2839,968	89.9
参議院議員	43.7	742,071	73.8
漁業調整委	43.8	6781	無投票

恵子ちゃん元気になる

心臓弁膜欠損症のため九大病院で手術を受けた大坪町渚の松尾恵子ちゃん（松尾勝美さんの長女・9歳）は、10月31日退院、元気になりました。

市農協・大坪町生産組合・伊万里青年会議所・伊万里商業高校・市役所・ラクダ産業の各団体や個人は、

恵子ちゃんの手術に必要なB型新鮮血7,000ccを確保するため献血に協力していました。

父親勝美さんは、「恵子の命を救っていただきました。手術後の経過もよく、10月31日退院しました。皆さんの暖かいご協力に深く感謝します」と語っています。（右の写真は恵子ちゃん—九大病院で）



県道補修など

35件の相談

合同行政相談所（1日所長山口良子さん＝市長夫人）が10月18日、伊万里玉屋で開かれました。

市民25人から35件の相談があり、佐賀行政監察局は、いまその解決をいそいでいます。

佐賀県庁に対しては、県道の維持補修など10件・登記など法務局に10件・市役所には、市税・保育料・環境衛生など6件が相談されました。

こんご、役所のごとに不満や苦情のあるかたは、次の委員にご相談ください。相談は、秘密無料です。

相談委員 岩本判三（東山代町大久保 電話補久146）
斎藤正雄（浜町 電話伊万里3287）

計 量 器 検 査

計量器の検査が行なわれます。取り引きや証明に使用する計量器は、検査を受けなければ使用できません。たたみ・ガラス・大工・石工・建具・和洋服仕立などに使用する長さばかりや郵便物・農産物などのためしばかり・公衆浴場の体重計などは検査をうける必要はありません。しかし、希望者は点検できます。

▶時間 9時30分～15時

▶料金 30円から6,000円まで 大きさ・種類でちがいます。

▶日時と場所

11月	場 所	対象地区
11日	市農協大川内支所	大川内町
12日	松浦出張所	松浦町
13日	大川出張所	大川町
14日	南波多出張所	南波多町
15日	波多津出張所	波多津町
18日	黒川出張所	黒川町
19日	二里出張所	二里町
20日	東山代出張所	東山代町
21日	補久公民館	山代東部
22日	山代出張所	山代中部
25日	農協山代西部支所	山代西部
26日	伊万里公民館	伊万里
27日		牧島
28日		大坪
29日		

横浜の灯明台役所と裁判所間 760メートルで電信の実験が成功したのが明治2年8月です。同年9月から東京～横浜間で電信の架設工事を始め、12月から電報の取り扱いを始めました。

明治8年に、日本を縦貫する電信線が完成、14年ごろには、地方の電信線もほぼ完成しました。いまでは世界各国の情報交換も行なわれるようになりました。

このごろ「対話」ということばがあります。各国間の情報交換もひとつの対話といえるでしょう。

しかし、社会教育で問題となるのは、家庭での親子の対話ではないでしょうか。小学校低学年までは、そ



東京～横浜間電信開通（明治2年）

いまのような激動する社会は、ともすれば、自分自身の存在を忘れさせがちになります。社会教育的見地から明治のはじめごろと現在を結びつけて、人間の歴史をひもどく時間がほしいものです。—8— 市教委

の日のできごとなどをよく話します。しかし、中学生・高校生・青年になるにつれて、親子の対話はますます少なくなります。

各人の性格にもよりますが、青年期特有の自我のめざめであり、自我からくる親への反抗といえます。この時期は、親子の対話よりも友達との対話が多くなるものです。

対話をさまたげる理由に、テレビの普及もあります。家族がそろっていても、テレビをみては、話し合いができません。一家だんらんのように見えても、たんに家族が集まっているにすぎないのです。

対話の基本は、家庭です。それがしたいに社会に拡がっていくべきものでしょう。対話で人が人を理解しゆずり合う精神が養われたとき「対話」ということばはなくなると思います。

住民結核健康診断X線間接撮影

▶対象者 ことし4月1日現在で満15歳以上のかた

※つぎのかたは対象になりません。高校生・大学生と官公署・会社・事務所・工場などの従業員で結核健康診断をうけているかた。理美容・クリーニング・旅館・飲食店・生鮮食料品店の従業員。

▶料金 無料

▶日時と場所

11月	場 所	対 象 地 区
19日	古賀公	上・下古賀
20日	白野公	白野・永山・屋敷野
21日	大坪小	祇園町・柳井町 六仙寺
22日	伊万里小	相生町・船屋町 上黒尾・下松島 上松島・陣内 木須東

※時間 13時30分～15時

インフルエンザ予防接種

▶対象者 生後3か月以上のかた

▶料金 1回ごとに 1歳未満30円 1～6歳50円・小中学生70円・15歳以上110円、生活保護世帯と市民税が均等割だけの世帯は無料、生活保護受給票か昭和43年度納税通知書を持参のこと。

▶日時と場所

第1回	第2回	場 所
11月11日	11月18日	山代東小学校
14日	21日	山代西小学校
15日	22日	二里小学校

※時間 13時30分～15時

県民手帳のお申し込みは、お済みでしょうか。早めに各駐在員・区長さんまで申し込んでください。◎県民手帳 130円 ◎佐賀県券要図 120円 ◎佐賀県券要覧 400円



重松校長に校旗を贈る 田代氏（正面の人）

大川小に校旗を贈る

田代政敏氏（伊万里みかん共同撰果場長・大川小 S.16年卒・40歳）は10月23日、大川小学校（重松次郎校長・生徒761人）に校旗を贈りました。

同氏は、大川小のPTAの会長をしていたとき、学校の象徴である校旗が村立学校時代のものであることに気付き、体育館落成・明治100年記念にと贈ったものです。

校旗は、タテ1.4メートル・ヨコ0.8メートル・さおの長さ2.3メートルもあり、大川町特産の「梨」の葉を組み合わせた梨の花の校章を中央に配したエンヂ色のりっぱなものです。重松校長は、「明治100年記念式の意義ある日に贈っていただいた。生徒もきょうという日を生涯忘れないと思う。新しい校旗のもとで、気持を新たにして教育に専念して大川小の伝統を育てて田代氏の好意に報いたい」と語りました。

興梠さん 全国大会で優勝

全国身体障害者スポーツ大会で、興梠秀男さん(22歳・南波多町府招)と松本博任さん(18歳・波多津町辻)が金メダルを獲得しました。

7月19日、県の予選大会で優勝、10人の代表選手と10月12日・13日に福井市で開かれた全国大会に参加しました。

興梠さんは、こん棒投げ・松本さんは水泳にそれぞれ優勝したものです。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼を申しあげます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

- ▼香典返しを寄付
 - 五千元 泉テツ(立町)
 - 亡夫松吉
 - 壹万五千元 北島富雄
 - (柳井町 亡妻ナス)
 - 五千元 山
 - 下貞七(搦町)
 - 亡父繁太郎
 - 参千元 小
 - 島ワキ(黒川町浦分 亡夫 徳之助)
 - 壹万円 金子ミツノ(山代町西大久保 亡夫秋夫)
 - 参千元 前田トネ(祇園町 亡夫初次)
 - 参千元 松江惟幾(祇園)
- 町 亡父一男
- ▼篤志寄付
 - 参百元 匿名(伊万里警察署経由)
 - 壹千元 川原由子(東山代町日尾 拾得物待期満了)
 - 教育振興奨励基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 壹拾万円 松尾 英一郎(唐津市本町 亡父九一)
 - 五万円 吉富睦(二里町中田 亡母ヨシ)
 - 市庁舎建設基金へ
 - ▼香典返しを寄付
 - 壹拾万円 野田一男(船屋町 亡妻ヨシ)
 - (S・43・10・21現在)

寄付 ありがとう ございました